

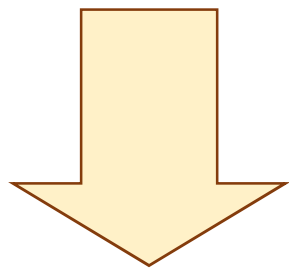
篠ノ井駅西口サウンディング型市場調査 の実施について

都市整備部 都市政策課

■ 篠ノ井駅西口の整備

【経過】

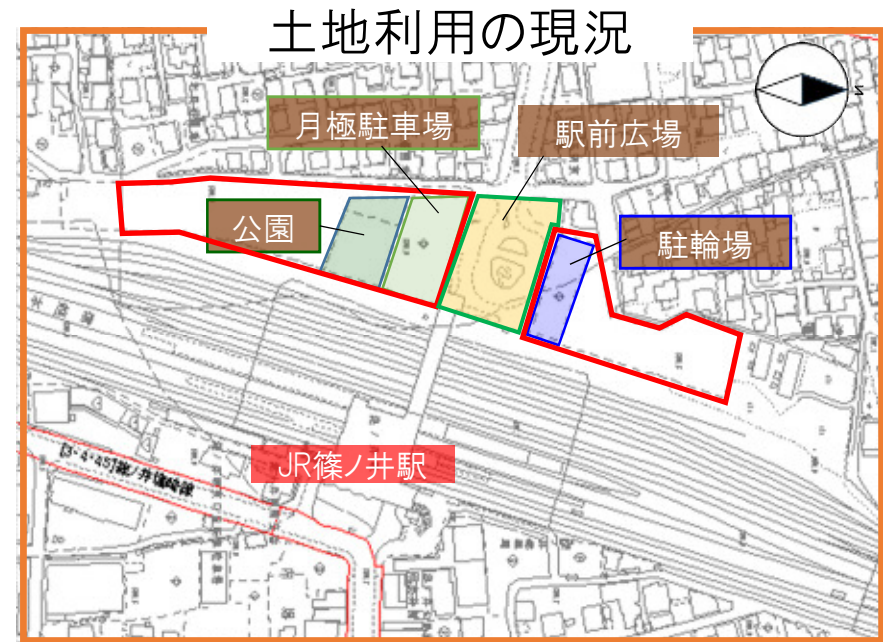
- H6～8年 国鉄清算事業団より取得
- H15年 駅前広場整備
- H24年3月 JR貨物より土地活用の協議依頼
(北長野駅、篠ノ井駅)
- H28年2月 篠ノ井地区要望(第1回)
- H29年9月 篠ノ井地区の公共施設について
考える市民ワークショップを開催
- H30年5月 篠ノ井地区要望(第2回)



庁内検討

【地区要望を踏まえ、複合施設を想定した調査の実施】

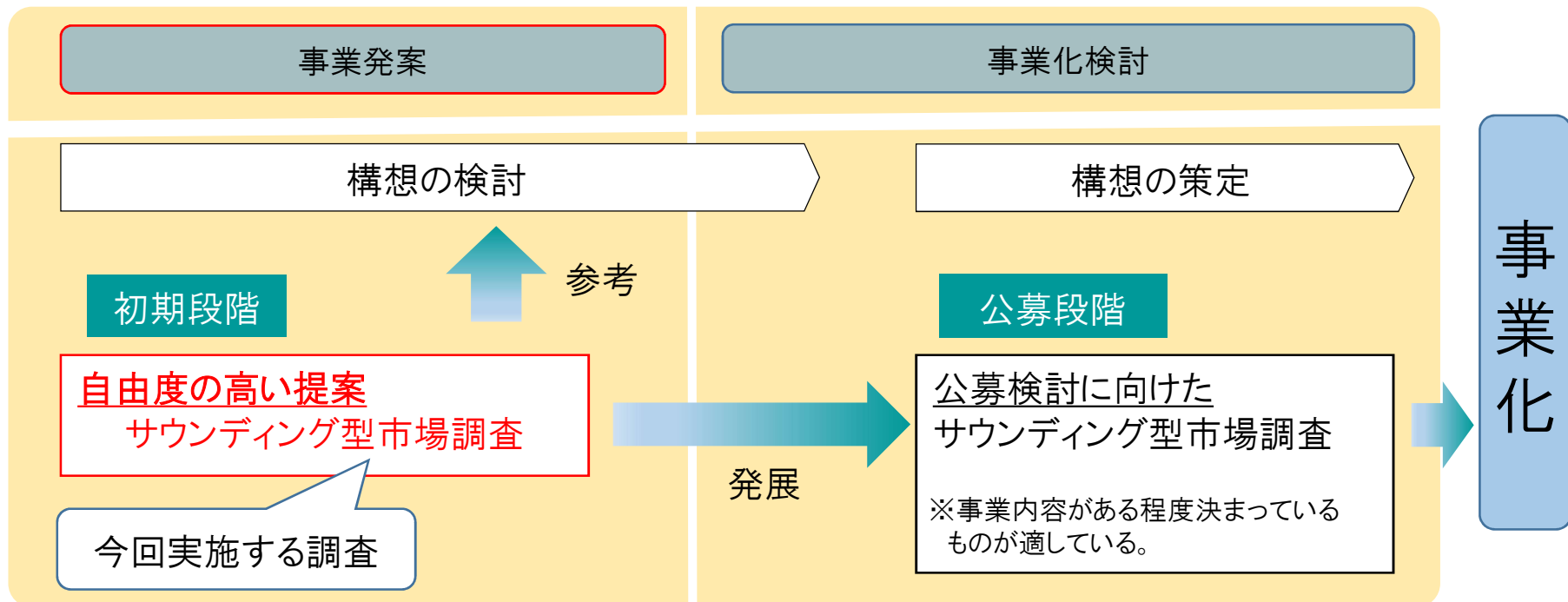
H30年10月 サウンディング型市場調査の実施



調査の目的

篠ノ井駅西口の低未利用地(約1.6ha)の活用策として、図書館と子育て支援施設を核とした複合施設の整備を想定した官民連携によるまちづくりを進めるため、**事業の構想段階から民間事業者が有するノウハウや幅広いアイデア等を助言・提案**として頂き、最適な事業構想の立案の参考とする。

調査の位置付け



地域の特性を活かした事業提案

前 提 条 件

- ・事業者が自らが主体となって実施する事業等であること。
- ・提案は、篠ノ井駅西口の低未利用地(約1.6ha)を基本とするが、隣接するJR貨物敷地の一部を含む周辺の一体的な活用案も可能とする。
- ・図書館、子育て支援施設等を含む複合公共施設の整備を想定。
- ・現行の土地利用規制にとらわれない提案も可能とする。

提 案 の 視 点

賑わい創出
への寄与

地域特性
の反映

駅東西間
の連携

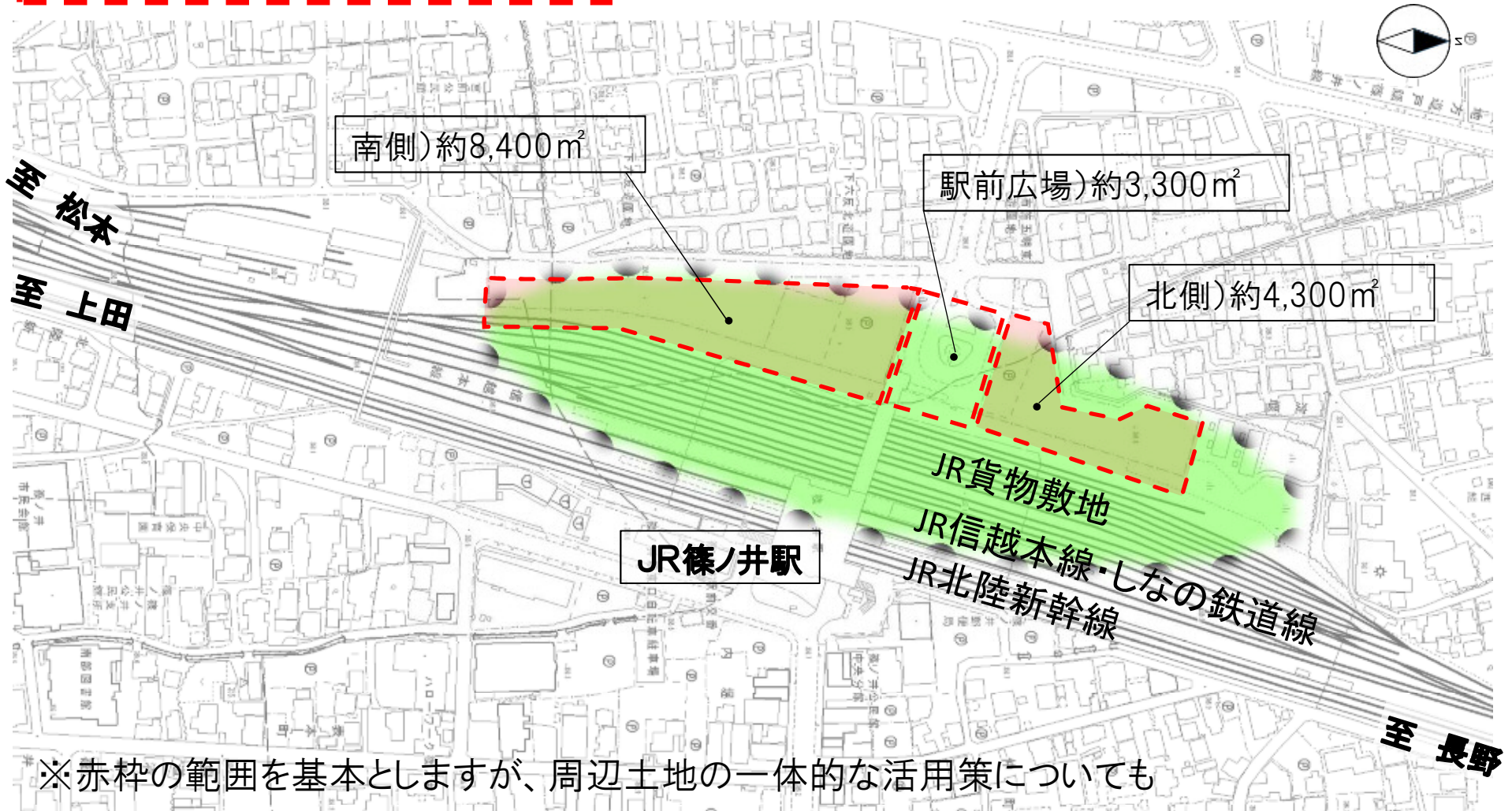
広域的
な連携

事業・運営
コストの低減

民間事業者からの幅広い意見を踏まえた、
最適な事業計画や手法の検討

3 調査の対象地(範囲)

サウンディング対象地 約1.6ha



※赤枠の範囲を基本としますが、周辺土地の一体的な活用策についても提案対象とする。

4 調査の内容（提案・対話の内容）

- ① 事業用地の印象について（市場性、懸念される事項）
- ② 対象地に立地が想定される民間施設のイメージ
（併設される公共施設とのマッチング、規模、配置、など可能な範囲で）
- ③ 図書館や子育て支援機能を備えた魅力的な複合集客施設とするために有効な視点
（カフェ、ネット環境の整備、イベントスペースの確保など施設・設備の要否やレイアウト等）
- ④ 事業実施にあたって行政に期待する支援や配慮してほしい事項
- ⑤ その他（可能な範囲で）
想定される事業手法や事業期間、管理運営（官民の役割分担やリスク分担）について

5 調査のスケジュール（予定）

